

12/6 県共闘定期大会開催 35 年目の運動をスタート！



12月6日、神奈川県労働組合共闘会議の定期大会が開催された。91年結成から35年目の運動のスタートとなる。大会会場の開港記念会館は歴史的重要建造物ということで、壁や窓への一切の貼付が禁止されている。組合旗・横断幕・ポスターなどは机・ホワイトボードへ張り付け、会場レイアウトを完成させた。事務局長の開会宣言後、代議員・役員の定足数充足が報告され大会成立が確認された。大会議長には、全国一般神奈川の清水代議員が選出され、大会議事が始まった。

最初に全労協渡辺議長から、けんり春闘はじめ地域・職場の春闘をともに闘い抜こう。そして、労基法改悪を許さず労働

者が安心して暮らせる社会を共に作っていかう。との連帯挨拶があり。次に神奈川県地域運動交流の風呂橋さんからは、春闘共同行動、メーデーなど、この神奈川の地で共に運動を続けてきた私たちは、労働運動の更なる前進はもとより、反戦平和を求め、差別排外主義と闘っていこう！との挨拶を受けた。3人目はJAL争議団の近村乗員団長から、15年間の闘争とその支援に対するお礼、9日のJAL本社包囲行動への参加要請が行われた。さらに、議長より県労働センターからも参加していることを紹介し議事に入った。

議事は、経過報告、会計決算報告・同監査報告は全体の拍手で承認された。運動方針案は、代議員より「公務労働の現場にも、週休3日制の話がある、組合として検討が必要」との補強意見が

あり、代議員全員の賛成で可決された。また、解雇争議を闘う全国一般神奈川の当該Aさんからは、闘争報告・支援要請・決意表明があった。その後、予算案、スローガンも可決され、大会宣言は全員の拍手で採択された。最後は今大会で第六代県共闘議長に選出された、沢口議長の就任決意表明と団結ガンバローで、成功裏に大会は終了した。

2026年度の県共闘運動は今年も12月末からの越冬闘争で始まる。

| 神奈川県共闘第35期（2026年度）役員一覧 | | |
|------------------------|--------|------------------|
| 役職 | 氏名 | 所属組合 |
| 議長 | 沢口 和善 | 全国一般労働組合全国協議会神奈川 |
| 副議長（会計） | 吉良 寛 | 横浜市従業員労働組合泉支部 |
| 事務局長 | 小内 秀高 | 学校事務職員労働組合神奈川 |
| 事務局次長 | | |
| 幹事 | 牧山 義則 | 横浜市従業員労働組合総務財政支部 |
| 同 | 吉良 寛 | 横浜市従業員労働組合泉支部 |
| 同 | 宮澤 哲 | 学校事務職員労働組合神奈川 |
| 同 | 青木 直史 | 全造船関係地協労働組合浦賀分会 |
| 同 | 山崎 顕一 | 日本板硝子共闘労働組合川崎支部 |
| 同 | 宮崎 純 | 全国一般労働組合全国協議会神奈川 |
| 同 | 桐ヶ谷幸央 | 郵政産業労働者ユニオン神奈川 |
| 同 | 近藤 昇 | 寿日雇労働者組合 |
| 同 | 藤井 勇悟 | 新都市交通労働組合 |
| 同 | 佐久間吉美 | 神奈川ワーカーズユニオン |
| 会計監査 | 佐藤 修作 | 郵政産業労働者ユニオン神奈川 |
| 事務局員 | 清水 真樹子 | 全国一般労働組合全国協議会神奈川 |
| 同 | 横澤 仁志 | 全国一般労働組合全国協議会神奈川 |
| 同 | 加藤 隆 | 横浜市従業員労働組合泉支部OB |

神奈川県労働組合共闘会議 加盟団体各位

2026春闘学習会

1.30金 18:30~

12月2日、26けんり春闘発足集会が全水道会館で開催され、26春闘がスタートしました。私たち神奈川県共闘は、1月30日、26春闘学習会を開催し、春闘をスタートします。

場所 かながわ労働プラザ(Lプラザ) 8階 第1・2会議室

